

議員提出議案について

令和6年第4回筑紫野市議会定例会（9月）において、次の発議を提案し、可決しましたので、その内容をお知らせします。

発議第5号	在沖縄米空軍兵による少女誘拐・暴行事件に関する意見書について
【趣旨】 沖縄で繰り返される米兵・軍属による強姦性交や殺人などの凶悪犯罪件数は、沖縄の日本復帰から2022年までの50年間で584件に上っています。 1997年に日米合同委員会において、米軍に関わる事件については日米間で共有し、正確かつ直ちに地域社会に対し提供することが重要であるとされ、沖縄県及び市町村に通報することが合意されましたが、この通報手続きは機能していません。 日米両政府はこうした事件が戦後70年余も幾度となく繰り返されている事態を重く受け止め、これ以上の米兵による犯罪を断ち切るべく、実効性ある抜本的な対策を講じるべきです。 このことから、国において、米軍に関わる事件について今後速やかに地域と共有されるよう改善することや、日米両政府において、米軍人・軍属の綱紀粛正と人権教育を徹底的に図るとともに、実効性のある抜本的な再発防止策を講じ公表することなどを早急に実現されるよう強く要請するものです。	